

<報道資料>

2009年1月28日

千葉県産学官が連携して、地域社会に貢献 「第19回 産学官交流シンポジウム」2月26日に開催

**“環境変化と健康”をメインテーマに、低炭素社会シナリオの開発から
健康寿命延長のメカニズム研究まで、産学官の取り組みをご紹介します！**

東京理科大学科学技術交流センター(承認 TLO)は、2月26日(木)、千葉県野田市および流山市の両市ならびに野田商工会議所、流山市商工会、先端材料技術協会東京理科大学支部と合同で、“環境変化と健康”をメインテーマに、「第19回 産学官交流シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、千葉県野田市にキャンパスのある東京理科大学と周辺の自治体・商工会議所が中心となって、県下の企業に交流の場を提供し、産学官連携に基づく地元産業の活性化を目的として毎年開催しているもので、今回で19回目となります。日本機械学会千葉ブロック、千葉県、財団法人千葉県産業振興センター、柏市、柏商工会議所、野田市関宿商工会らの後援をいただきながら、広く千葉県全域に産学官の交流を広げるべく努めています。

19回目となる今回は、“環境変化と健康”をメインテーマに、産学官それぞれの「環境」や「健康」に対する取り組み、先端研究をご紹介します。2050年までを見越した長中期的な視野に基づく「脱温暖化2050研究プロジェクト」(<http://2050.nies.go.jp>)に携わる藤野純一氏(独立行政法人国立環境研究所 主任研究員)、環境生理学の分野から健康寿命延長のメカニズム研究や代謝改善を図る創薬開発に取り組んでいる樋上賀一教授(東京理科大学 薬学部生命創薬科学科)、激変する医療環境の中で企業立病院として、「食と健康」を基盤とする専門病院を目指して取り組んできたキッコーマン総合病院の三上繁 副院長に、それぞれ講演いただきます。

講演会終了後の交流会では、本学教員ならびに野田市、流山市をはじめ県下各企業の方々との間で、地域産業の活性化および各種新規事業に関する情報交換の場を提供。先端研究シーズをご紹介します各種展示もご用意しております。一般の方々の参加も自由です(事前申込)。参加方法、シンポジウム概要につきましては次頁をご覧ください。

<本リリースに関するお問合せ先>

■東京理科大学科学技術交流センター(承認 TLO) 【略称:RIDAI SCITEC】

担当者 / 加藤 貴、加藤 寛之

電話:03-5225-1089 FAX:03-5225-1265 e-mail: tlo@admin.tus.ac.jp

URL: <http://www.tus.ac.jp/tlo/>

日 時： 2009年2月26日(木) 14時00分～16時55分（第1部 講演会）
 17時10分～18時30分（第2部 交流会）

交通：東武野田線 運河駅下車 徒歩5分

※駐車場はございませんので、お車による来場はご遠慮ください。

第1部:講演会 メインテーマ『環境変化と健康』

独立行政法人国立環境研究所 主任研究員 藤野 純一 氏

東京理科大学 薬学部生命創薬科学科 教授 樋上 賀一 氏

キッコーマン総合病院 副院長 三上 繁 氏

第2部:交流会 17:10~18:30

申込み：社名、所属、氏名、連絡先(電話・e-mail)、交流会参加の有無を明記し、FAXにてお申込みください。

※ 申込み締切日:2009年2月17日(火)

※ 申込み先：東京理科大学 科学技術交流センター「第19回産学官シンポ」係

FAX: 03-5225-1265

(問合せ電話:03-5225-1089/担当:加藤 貴、加藤寛之)

協 力： 野田商工会議所中小企業相談所、野田異業種交流会、野田市工業団地連絡会、
野田市鉄工業組合、流山工業団地協同組合、流山異業種交流会、
東葛川口つくば(TX沿線)地域新産業創出推進ネットワーク